



平成 27 年 6 月 1 日

各 位

会 社 名 ANAホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 片野坂 真哉
(コード番号 9202 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室
グループ総務・CSR部長 原 雄三
(TEL . 03-6735-1001)

沖縄における航空機整備事業会社の設立に関するお知らせ

当社は、沖縄県が那覇空港に建設する航空機整備施設において、航空機整備事業を行う新会社を共同で設立することについて基本合意いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以 上

2015年6月1日

ANA ホールディングス株式会社
株式会社 ジャムコ
三菱重工業株式会社
沖縄振興開発金融公庫
株式会社 琉球銀行
株式会社 沖縄銀行
株式会社 沖縄海邦銀行
沖縄電力株式会社

沖縄における航空機整備事業会社の設立について

～日本を代表する航空機整備の専門会社「MRO Japan」を設立しました～

ANA ホールディングス株式会社（社長：片野坂真哉、以下 ANAHD）、株式会社ジャムコ（社長：鈴木善久、以下 ジャムコ）、三菱重工業株式会社（社長：宮永俊一、以下 三菱重工）、沖縄振興開発金融公庫（理事長：譜久山當則、以下 沖縄公庫）、株式会社琉球銀行（頭取：金城棟啓、以下 琉球銀行）、株式会社沖縄銀行（頭取：玉城義昭、以下 沖縄銀行）、株式会社 沖縄海邦銀行（頭取：上地英由、以下 沖縄海邦銀行）、沖縄電力株式会社（社長：大嶺満、以下 沖縄電力）は、沖縄県が那覇空港に建設する航空機整備施設において航空機整備事業を行う新会社を共同で設立することについて、基本合意致しました。

本合意を受け、那覇空港における 2017 年度下期の事業開始に向け、本日「MRO Japan 株式会社」を設立致しました。今後、航空機の整備に関わる国土交通省の認可を取得し、本年 9 月に MRO Japan 株式会社として伊丹空港で事業を開始致します。その後、那覇空港の航空機整備施設が完成し次第、拠点を那覇に移し事業を開始致します。なお、那覇空港における事業開始までは ANAHD の 100%出資とします。

MRO Japan は、各社が培ってきた航空機や航空機整備に関する高度なスキルやノウハウをベースに、東アジアの中心に位置する那覇空港の地理的優位性と地域のサポートを活かしながら、アジアの航空市場の成長に伴い拡大が見込まれる航空機整備需要を取り込むことにより、日本を代表し世界に羽ばたく航空機整備専門会社として、沖縄振興と日本の経済発展に貢献する企業となることを目指します。

以上

1. MRO Japan 概要

- (1) 商号 : MRO Japan 株式会社 (MRO Japan Co.,Ltd.)
- (2) 事業内容 : 航空機整備事業
- (3) 本店 : 沖縄県那覇市
- (4) 資本金 : 10 億円
- (5) 株主構成 : ANAHD 45%
ジャムコ 25%
三菱重工 20%
沖縄公庫 2%
琉球銀行 2%
沖縄銀行 2%
沖縄海邦銀行 2%
沖縄電力 2%

但し、資本金および株主構成については、現在、那覇空港における事業開始時に予定しているものであり、それまでは資本金 1,000 万円、株主は ANAHD100%と致します。

2. 事業概要

(1) 整備能力

- ①リージョナル機の整備 : DASH8-Q300/400、MRJ、CRJ 等
- ②小中型機の整備 : B737、A320/A321、B767
- ③機体のペイント作業 : リージョナル機～大型機

*①②には、重整備も含む

(2) 想定顧客

- ①ANA グループのエアライン
- ②LCC を含む国内外のエアライン

以上